

都知事選告示



発行所 都政新報社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-23-1 TSビル

(総務・読者) 03-5330-8781

(企画広告) 03-5330-8784

(編集) 03-5330-8786

(制作) 03-5330-8786

(出版) 03-5330-8788

(ファクス) 03-5330-8808

購読料 月1,680円(税込)

毎週火・金曜日発行

ただし、祝日は休刊

©都政新報社 2011

号外

詳しくは25日付の都政新報で

舌戦火ぶた 防災強化前面に



聴衆で埋め尽くされたJR新宿駅西口＝24日午前10時すぎ

任期満了に伴う都知事選は24日告示され、ワタミ創業者の渡邊美樹氏(51)、4選を目指す現職の石原慎太郎氏(78)、前宮崎県知事の東国原英夫氏(53)、共産党推薦で前参院議員の小池晃氏(50)などが立候補を届け出た。



小池晃氏

東国原英夫氏

石原慎太郎氏

渡邊美樹氏

有力4候補は同日午前から都内タミナル駅や選挙事務所などで第一声を放ち、17日間にわたる選挙戦の幕が開けた。投票日は4月10日に行われる。

今回の知事選では、3期目の石原知事の去就に注目が集まり、一時は引退が濃厚と見られていたが、11日の第1回定例都議会最終日に急きょ4選出馬を表明。すでに出馬会見や政策発表を行っていた松沢成文神奈川県知事が出馬を撤回する異例の展開となった。さらに東国原英夫元宮崎県知事の出馬表明は22日と、主な顔ぶれがそろったのは告示の2日前だった。

死者・行方不明者が2万人を超す大惨事となった東日本大震災からわずか2週間。原発危機もいまだ終息せず、東京でも計画停電などの影響が続く中で始まった都知事選では、各陣営とも首都東京の防災対策強化を前面に押し出し、支持を訴えた。

都政新報購読
お申し込みは
03-5330-8781